

新橋駅東口地区再開発協議会

第12回理事会

日時：平成30年 2月28日（水）15:00～

場所：新橋駅前ビル1号館9階会議室

■ 次第 ■

1. 開会
2. 定足数の確認
3. 議決事項
第1号議案 平成30年度定期総会付議事項承認の件
4. 報告事項
西口との交通機能分担について
5. その他
6. 閉会

■ 次回の予定 ■

平成30年 月 日 () : ~

平成30年度定期総会付議事項承認の件

新橋駅東口地区再開発協議会の平成30年度定期総会に別紙の議案書を付議することについて承認を求める。

平成30年 2月28日

新橋駅東口地区再開発協議会会長 加藤 功時

以上

報告事項（１）西口との交通機能分担について

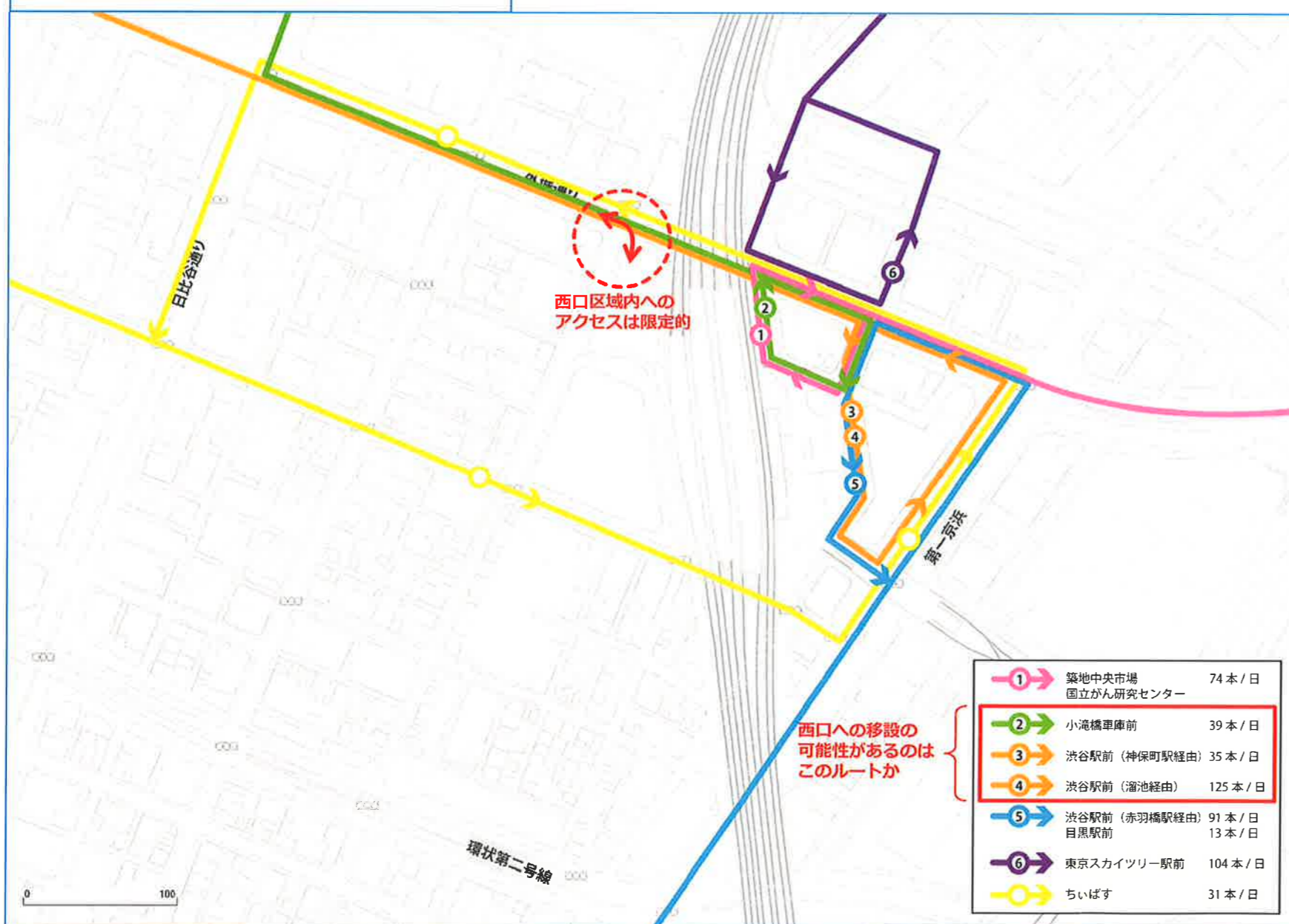
現在、東口に集中し錯綜している各種交通機能について、再整理により快適・安全な空間づくりを目指そうとすると、東口の規模だけでは物理的に解決できない状況が見えてきました。そこで利便性・機能性の観点を損なわない範囲で、一部の機能を西口に移すことも含め、東西の再整備に合わせた役割分担を検証していく必要があります。

別紙のとおり、各種交通機能の現在の状況と、西口への移設の可能性について整理しました。

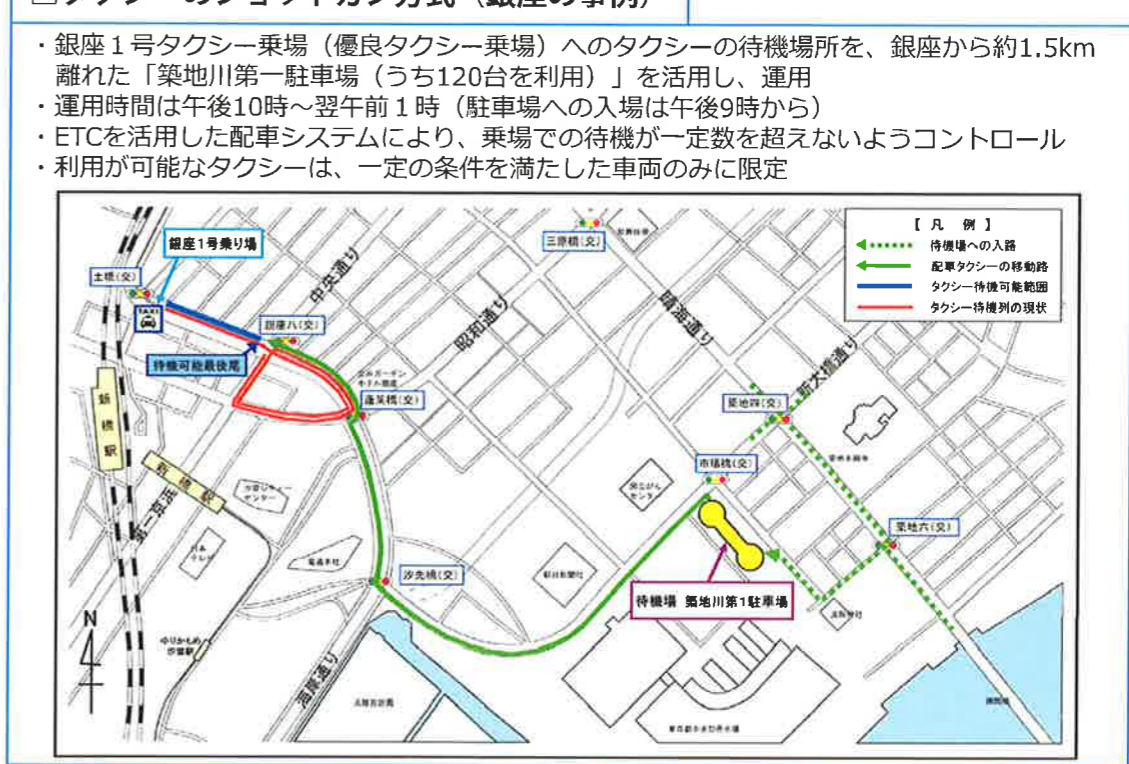
新橋駅周辺
交通施設検討
西口との機能
分担検証

	現況		西口への移設の可能性
①路線バス	乗車場6 降車場1	△	・現行ルートの制約により西口へアクセスできる路線が限定される（下図） ・西口の敷地条件上、バスバースの確保が困難
②ちいばす	乗降場1	○	・現況でも西口側にも停留所が存在し、集約可能か
③タクシー	バース19 乗車場2	×	・利便性の観点から東西両方に必要か ・バースについては駅前広場内は最小限とし、大部分を隔地とする可能性はあるか？（ショットガン方式？）ただしアクセスルートの検証が必要
④一般車乗降場	実質1 (明確なバースはナシ)	×	・利便性の観点から東西両方に必要か
⑤駐車場	一般用64台 都市計画駐車場132台 (駅前ビル)	一般用△ 都計駐○	・一般用については物理的な集約は可能だが、利便性の観点からは課題 ・都市計画駐車場については移設可能か（都市計画の位置づけや経路、交通影響の検証は必要）
⑥荷捌き駐車場	駅前ビル JR敷地	×	・物理的な集約は可能だが、利便性の観点からは現実的ではない

□現行バスルートと運行本数（H30.2.1現在）



□タクシーのショットガン方式（銀座の事例）



□京急しんちか駐車場（一部都市計画駐車場）利用状況

駐車台数	都市計画駐車場			その他			合計			ピーク台数	平日入庫 14~16時	平日出庫 16~17時	休日入庫 10~11時	休日出庫 16~17時
	台数	月平均	日平均	台数	月平均	日平均	台数	月平均	日平均					
	132			64			196							

年度	駐車場総台数（台）			入出庫台数（台）					
	台数	月平均	日平均	入庫台数		出庫台数		平均	
2012	68,285	5,690	187	147,488	12,291	403	147,693	12,308	404
2013	66,883	5,574	183	146,283	12,190	401	146,125	12,177	400
2014	64,083	5,340	176	141,815	11,818	389	141,665	11,805	388
2015	66,674	5,556	182	147,091	12,258	402	147,141	12,262	402
2016	71,195	5,933	195	146,941	12,245	401	146,881	12,240	401